

「ウィーン金貨ハーモニー」2014年の世界販売量と日本の販売量を発表
世界の販売量は約48万オンス、前年同期比25.9%減少
国内の販売量は約5.5万オンス、前年同期比17.4%の減少

オーストリア造幣局（駐日事務所：中央区日本橋、駐日代表：北野 美子、本部：オーストリア・ウィーン）は、2014年1月から12月の世界市場と日本国内における資産用金型金貨「ウィーン金貨ハーモニー」※¹の販売量をまとめました。

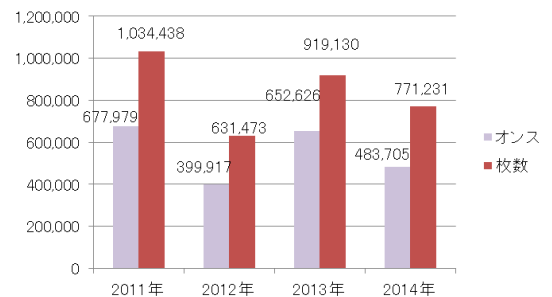
◆11月と12月の2ヵ月間で下半期の5割以上に

2014年1月から12月までの世界全体での「ウィーン金貨ハーモニー」の販売量は、重量で**483,705オンス**でした。これは、前年同期（2013年1月から12月）の652,626オンスに対し、25.9%の減少になります。枚数では、2014年1月から12月は**771,231枚**の実績で、前年同期（2013年1月から12月）の販売枚数の919,130枚から16.1%減少する結果となりました。

上半期と下半期で販売量（オンス）に大きな差はないものの、11月と12月の販売重量が他の月に比べて多く、2ヶ月間で下半期の51.0%を占めます。

金価格が1トロイオンス1200ドル前後まで下がった10月以降に販売量が伸びていることから、金価格に敏感に反応して金貨を購入している傾向がうかがえます。

ウィーン金貨ハーモニー
【世界販売量】



◆国内販売量も11月・12月が好調。金価格が高値圏でも販売量が増加。

2014年1月から12月までの日本での「ウィーン金貨ハーモニー」の販売量は、日本総代理店である田中貴金属工業によると※²、重量で約**54,692オンス**でした。これは、前年同期（2013年1月から12月）の約66,222オンスに対し、17.4%の減少になります。また、枚数では、2014年1月から12月は**70,508枚**となり、前年同期（2013年1月から12月）の販売枚数の84,248枚から16.3%減少する結果となりました。

国内販売量は1月から3月が突出しており、4月からの消費税増税などの影響により、ウィーン金貨の需要が高まった様子が見えられます。また下半期では、世界販売重量と同じく、国内販売重量も、11月と12月の2ヶ月間で下半期の54.0%を占める結果となりました。

10月以降、金の国際価格は下がりましたが、日本の国内価格は日銀の追加緩和による円安進行で上昇しました。これまで、日本においては金価格が下がると販売量が伸びる傾向がありましたが、金価格が大きく上昇した11月の販売量は10月に比べて2倍近く増加し、12月も大きく上昇した11月から微減に留まっています。このように高値圏で販売量が増加していることから、長期的な資産保全に適している金貨への関心が、国内でも高まっている様子が見えられます。

ウィーン金貨ハーモニー
【国内販売量】



※1…日本国内は1、1/2、1/4、1/10、20オンス、世界市場は左に加えて1/25オンスも集計対象（日本国内では1/25オンスの地金型金貨としての販売はありません）

※2…田中貴金属工業の販売量には、買い取ったウィーン金貨ハーモニーの再販分も含まれます。

■参考 1:「ウィーン金貨ハーモニー」2014 年 1 月～12 月の世界/国内販売量

2014 年	世界販売量 (単位:1000 オンス)	世界販売枚数 (単位:1000 枚)	国内販売量 (単位:1000 オンス)	国内販売枚数 (単位:1000 枚)
1 月	42.2	81.9	4.2	5.5
2 月	39.9	61.9	6.8	8.1
3 月	44.0	55.0	11.5	13.8
4 月	25.4	35.8	1.7	2.6
5 月	27.0	40.8	3.4	4.3
6 月	32.9	61.0	3.2	4.2
7 月	28.0	42.0	2.2	2.9
8 月	27.1	46.5	2.4	3.1
9 月	47.8	72.1	2.9	3.8
10 月	30.7	51.1	3.5	4.6
11 月	82.2	126.2	6.8	9.2
12 月	56.6	97.1	6.1	8.3
合計	483.7	771.2	54.7	70.5

※ 販売量、販売枚数の概数は 10 の位で四捨五入しているため、合計数や加算/減算の値に誤差が生じます。
 ※ 取引データ微調整の都合により、過去の発表データから小額の変動がございます。

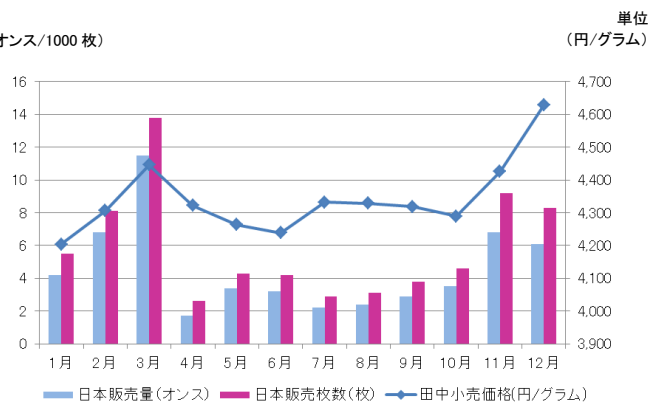
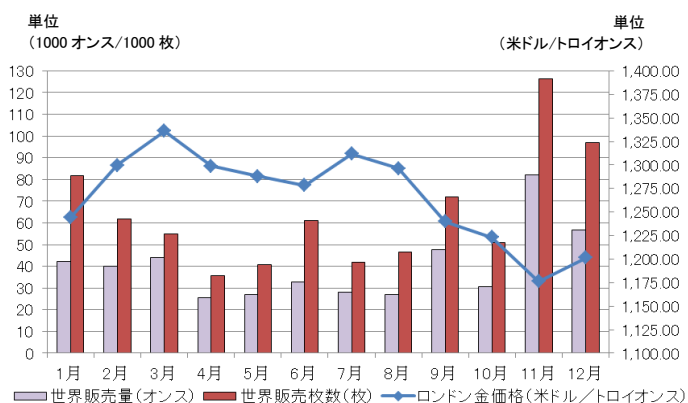
■参考 2:2014 年 1 月～12 月の金の国際価格と国内価格(月平均価格)

2014 年	国際価格(米ドル/トロイオンス)	国内金価格(円/グラム、税抜小売価格)
1 月	1,243.93	4,204
2 月	1,299.84	4,306
3 月	1,336.32	4,446
4 月	1,299.09	4,322
5 月	1,288.22	4,263
6 月	1,278.48	4,239
7 月	1,311.98	4,332
8 月	1,296.50	4,329
9 月	1,240.07	4,319
10 月	1,223.03	4,289
11 月	1,176.36	4,426
12 月	1,201.37	4,628

■参考 3:2014 年 1 月～12 月の月別金価格と販売量

【世界販売量とロンドン金価格】

【国内販売量と国内金価格】



純金地金型金貨であるオーストリア造幣局発行の「ウィーン金貨ハーモニー」は、1オンス、1/2オンス、1/4オンス、1/10オンスの4種類のサイズがあり、2009年の「ウィーン金貨ハーモニー」発売20周年には、「ウィーン金貨ハーモニー20オンス」を発売しました。「ウィーン金貨ハーモニー」は予算に応じた資産作りができるほか、友人や家族へのプレゼントにも適しています。また、ペンダントやブローチなど、コインジュエリーとしても様々な商品を展開しています。「ウィーン金貨ハーモニー」の日本総代理店である田中貴金属工業株式会社（本社：千代田区丸の内、代表取締役社長：田苗 明）とオーストリア造幣局は、小額から保有することができる「ウィーン金貨ハーモニー」の提供を通じて、長期的な資産形成手段のひとつである資産用貴金属地金や地金型コイン等を広く一般に訴求しています。

■参考4:ウィーン金貨ハーモニーの種類と国内参考価格

	20オンス	1オンス	1/2オンス	1/4オンス	1/10オンス
品位	24金、純度 99.99%				
額面金額	2000 Euro	100 Euro	50 Euro	25 Euro	10 Euro
重量	622.07 g	31.1035g	15.5517g	7.7758g	3.1103g
直径	74.0 mm	37.0 mm	28.0 mm	22.0 mm	16.0 mm
厚さ	8.3 mm	2.0mm	1.6mm	1.2mm	1.2mm
デザイン(表)	ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団の本拠地である「楽友協会・黄金の間」のパイプオルガン				
デザイン(裏)	ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団を象徴する6種類の管弦楽器のデザイン				
参考価格 小売	3,380,220 円	169,011 円	86,115 円	44,551 円	18,243 円

* 参考価格は、2015年2月24日(火)9時30分発表の金価格(税込小売価格 1g=5,019円)の場合の1枚あたりの税込価格です。価格は毎日変動します。

<ウィーン金貨ハーモニー画像>

[表面]

[裏面]



<オーストリア造幣局とは>

オーストリア造幣局は、1194年の誕生以来、800余年にわたり様々なコインの鑄造を行ってきました。その品質と鑄造技術は世界中から高い評価を得ています。1989年、財務省傘下から、オーストリア中央銀行の子会社となったオーストリア造幣局は、同年、ヨーロッパで初めての純金地金型金貨「ウィーン金貨ハーモニー」を発行、日本市場への販売を開始しました。また、1994年には開局800周年を迎え、2008年には「ウィーン・フィル銀貨」も発行しました。2004年の「ウィーン金貨ハーモニー」発売15周年には、世界最大級の金貨である「ウィーン金貨ハーモニー1000オンス」を、また2009年の「ウィーン金貨ハーモニー」発売20周年では、「ウィーン金貨ハーモニー20オンス」を発行。2014年には発売25周年記念として「ウィーン金貨ハーモニー1/25オンス」を発行しました。

<田中貴金属工業とは>

田中貴金属工業株式会社は、1885年の創業以来、1世紀以上にわたり、金や銀を始めプラチナ族金属などの貴金属の回収・精製並びにその分析に携わるとともに、それらを用いたさまざまな産業用素材や製品の製造・販売をはじめその特性を生かした資産としての貴金属地金商品の売買を行っています。日本で金の輸出入自由化が施行された1978年には、金の精製・分析技術が高く評価され、日本で初めてロンドン金市場（現ロンドン地金市場協会）の公認溶解業者の認定を受け、ロンドンはもとより世界の主要市場で通用する金地金を製造する資格を得ました。また、2003年12月には、ロンドン市場で取引される金及び銀の品質を審査する、世界で5社しか認定されない「公認審査会社」の1社に任命されています。田中貴金属工業の直営店であるGINZA TANAKAの各店舗（7店舗）をはじめ、全国に広がる113店舗の特約店で金地金や地金型金貨等の売買を行っています。

<本件に関する報道関係の方のお問い合わせ先>

■オーストリア造幣局 駐日事務所 北野
TEL : 03-5640-1578 <http://www.austrianmint-jp.com>

■共同PR株式会社 担当：小椋、大沢、田中、後藤
TEL : 03-3571-5326 FAX : 03-3574-0316